

# 認知症高齢者に対するサポート

問くすのき広域連合守口支所(高齢介護課内)

TEL06-6992-2180

## 見守りQRコード交付

認知症により行方不明になる恐れのある高齢者などの安全の確保と家族への支援を図るため、認知症見守りQRコードを交付しています。このQRコードはシールになっており、アイロンで衣服や持ち物に簡単に取付けることができます。行方不明時には、発見した人が携帯電話端末で身元特定用のQRコードを読み取れば、市担当課などの連絡先が表示されるもので、認知症高齢者などの身元を特定し、親族や支援者などに連絡することで早期安全確保につながります。

## 徘徊高齢者SOSネットワーク

高齢者が認知症などにより行方不明になった際の早期発見・保護を目的として、事業所や住民などに行方不明高齢者の発見協力をお願いするネットワークが構築されています。認知症などにより高齢者が行方不明になったときに、家族などが警察署に通報の上、市に届出すると「徘徊高齢者SOSネットワーク」に協力する関係機関に

電子メールなどで一斉に行方不明者情報(身体的特徴や服装など)が伝えられ、行方不明高齢者の早期発見・早期保護につながります。

## 徘徊高齢者探知機貸与

認知症により行方不明になる恐れのある高齢者などの安全の確保と家族への支援を図るため、徘徊高齢者探知機(小型の位置情報端末機)を貸与しています。行方不明時にはパソコンや携帯電話などで検索することで、居場所がすぐにわかり、早期発見につながります。

※機器タイプ1 月額540円

機器タイプ2 月額691円

※機器タイプ1は別途位置情報提供料金が必要。詳細は問い合わせください。

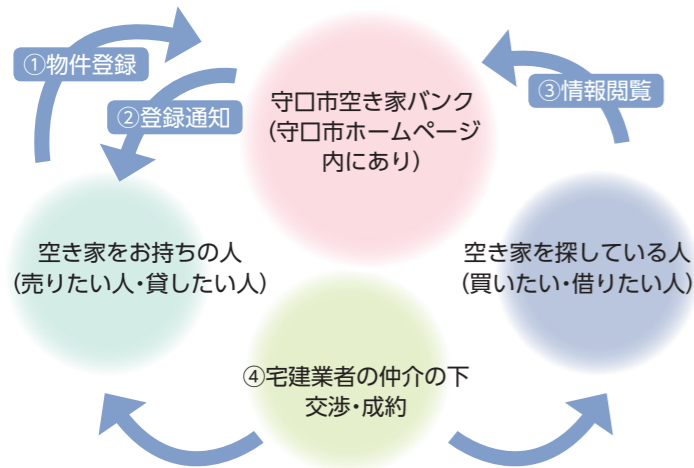
※いずれも認知症などで行方不明になるおそれの高齢者など

※いずれもくすのき広域連合守口支所(高齢介護課内)

# 空き家バンクに登録しませんか

問住宅まちづくり課

TEL06-6992-1708



市では、空き家の流通および利活用を促進し、管理不全となる空き家の抑制および定住の促進を図るため、11月から「守口市空き家バンク制度」を開始しました。

この制度は、所有者が売却や賃貸を希望する空き家を登録(無料)して、市のホームページで紹介し、空き家の購入や賃貸を希望している人となつぐものです。

所有者が宅建業者と媒介契約を結んだ上で、その業者を仲介して、売買・賃貸借の交渉や契約などを行います。

市が仲介行為や交渉・契約のトラブルなどで責任を負うことはありませんので、ご了承ください。

登録には条件などがありますので、市のホームページまたは問い合わせください。

- 注意事項
- 登録にあたって事前に、宅建業者と専属専任媒介契約または専任媒介契約の締結が必須となります。
  - 土地と建物の所有者間の同意書など、物件内容に応じその他の書類の提出を求める場合があります。
  - 市は物件の交渉や契約などに関しては、一切関与しません。
  - 宅建業者の媒介(仲介)に際しては、媒介(仲介)手数料が発生します。
  - 長屋および共同住宅の場合、取引内容により所有者および利用希望者が適正管理を行う範囲が異なります。



# 認知症にやさしいまちづくり

問くすのき広域連合守口支所(高齢介護課内)

TEL06-6992-2180

## 守口らんらん♪2018

10月7日、市内の介護事業者などで構成される「ハートねっと守口」主催による認知症啓発イベントが盛大に開催されました。2回目となる今回は、認知症への理解が深まるよう「明日のために今つながろう」をテーマに、認知症の人や家族、高齢者、支援者や市民など約300人が参加。全員おそろいのTシャツを着用し、市内の介護事業所を巡りながらゴールを目指しました。

## 参加者のコメント

久しぶりに外出することができ、空気がおいしく元気になりました。みんなに応援してもらいながら、賑やかにゴールを迎えられてうれしかったです。また、来年も参加したいと思います。



国の統計によると、認知症高齢者の人数は、2012年で462万人と推計されており、団塊の世代が75歳以上となる2025年には約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています。

今や認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気です。

認知症になっても、本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるよう、地域ぐるみで、認知症の人や家族を支援する取り組みをすすめています。

## 認知症カフェ

認知症の人や家族が気軽に立ち寄ることができ、悩みごとの相談や情報交換などを通じて孤立予防や介護負担の軽減を図ることができる集いの場が認知症カフェです。どなたでも参加できますので、気軽に立ち寄りください。

## 認知症サポーター

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者が認知症サポーターです。養成講座を受講した人がサポーターとなります。受講者に渡されるオレンジリングは、認知症の人を支援する意思を示すものです。認知症の人を地域で支える支援の輪が広がっています。市内の認知症サポーター6,282人(平成30年9月1日現在)。



## 初めて参加された人のコメント

こんなに楽しい時間を持てるとは思いませんでした。一人で家にいても笑うことがありませんが、今日は本当にたくさん笑うことができました。次回もぜひ参加したいです。

## 家族のコメント

認知症があっても一緒に参加できる場所が地域にあってうれしいです。



街かどカフェ  
自分史を語る会。むかし話に花が咲き、最後は懐かしの名曲を大合唱しました。

## 認知症カフェ一覧

名称	開催日時 (変更の可能性あり)	開催場所	電話(06)
ばいんカフェ	第2金曜日 14:00~15:30	松下介護老人保健施設はとびあ(外島町5-55)	6992-8131
ヴィオラの会	第4木曜日 14:00~15:30 (木曜日が祝日の場合など変更の場合あり)	つどいの場 ヴィオラ(大久保町4-18-3)	6902-3623 (北原医院受付)
ラガール・カフェ	第2水曜日 14:00	守口老人保健施設ラガール(大久保町3-30-15)	6900-1900
すみれカフェ	第4火曜日 14:00~16:00	エパー・ドリーム高瀬(高瀬町5-8-11)	6991-8558
Bondカフェ	第4土曜日 14:00~16:00	グリーンライフ守口(佐太中町6-17-34)	6901-1151
おれんじカフェかぼす	第2水曜日 13:30~(1時間半程度)	老人保健施設 長生苑(八雲中町3-12-3)	6908-7770 (担当:城本)
紅(べに)カフェ	第3木曜日 14:00~16:00 (変更の可能性あり)	有料老人ホーム鶴見緑地(南寺方東通1-1-31)	6997-9009
街かどカフェ	第1月曜日 14:30~16:30 (月曜日が祝日の場合など変更の場合あり)	ララこあら(西郷通1-2-11)	6900-5855 (担当:吉田)